

過去採択事業者の事業概要

| 年度 | 事業者名 代表者名 | 事業名・事業内容 | 補助 金額 | 事業 拠点 |
|-----|------------------------|--|----------|-------------|
| R 8 | 山の庭タンネ 星野 普吾 | ○ジビエ解体処理施設設置事業 ・戸隠地区で事業者が経営している宿泊施設の裏手にある空き家を改修して野生鳥獣の解体処理施設を設置する。 ・戸隠地区で捕獲した野生鳥獣を加工して、食肉やペットフードとして提供していく。 | 500万円 | 戸隠 |
| R 7 | お菓子のマド 鈴木 洋子 | ○「お菓子のマド+地域の井戸端カフェ 地域の交流プラットフォーム」事業 ・飯綱地区の空き家を回収して、ヴィーガンスイーツの店頭販売やカフェの設置と合わせて日用品の販売を行う。 ・近隣住民、施設と移住希望者等の交流を図る | 500万円 | 芋井 |
| | フオレスト 24/7 仁科 賢人 | ○「森林・農地・空き家を活用した複合型宿泊施設」事業 ・空き家を改修した1棟貸しの民泊施設に、貸切サウナを設置する。 ・宿泊にあわせて、農業体験など自然学習の場とすることで、近隣の耕作放棄地の解消を図る。 | 500万円 | 芋井 |
| R 6 | 長野市浅川葡萄農園 宋 裕光 | ○「浅川産ワイン・シードル製造販売の為に土蔵を活用した醸造所建設」事業 ・浅川地区にある土蔵（築200年）を改修してワイナリーを開設する。 ・浅川産のワイン用ブドウ、リンゴを使用したワイン、シードルの生産販売を行うことで地産地消を推進するとともに農業振興を図る。 ・消費者に親しまれる高品質ワインを流通させ「長野市浅川」の名を広めることにより、ワイン造りに挑戦する方の移住の流れを作る。 | 500万円 | 浅川 |
| | 有旅ワイナリー株式会社 田中 啓 | ○「長野市中山間地域の世界基準の“NAGANOWINE”ブランド化事業」 ・冬季オリンピック、パラリンピック開催地として世界的知名度を活かした長野市の“NAGANOWINE”をブランド化し持続的に世界に発信できる中山間地域振興のモデルケースの実現。 ・ワイナリーと農園を中心にワインをコンセプトにした観光地域づくり。 ・市内においてワインブドウの栽培、ワイン醸造までの一貫体制を構築することで完全なNAGANOWINEとしてGI長野認定を持つ世界基準のワインを製造販売。 | 375万円 | 篠ノ井 (信里) |

| 年度 | 事業者名 代表者名 | 事業名・事業内容 | 補助 金額 | 事業 拠点 |
|-----|----------------------------|---|----------|-------------|
| R 6 | One&Only株式 会社 松岡 一壽 | ○日本初！長野の食を彩る“おやき”や“蕎麦”との ペアリングドリンクのシロップ製造事業 ・六次産業化事業の推進による地域産業の創出。 ・鬼無里地域を中心とした里山資源の効能を活かしたリラクゼーションドリンクのシロップ製造。 ・原材料栽培やドリンクシロップ製造、販売における雇用の創出。 ・ドリンクシロップの販売によって鬼無里地域の認知向上に繋げるとともに製造体験も実施することで鬼無里訪問に繋げる。 | 120万円 | 鬼無里 |
| R 5 | (株) awai 林 雄二郎 | ○戸隠古民家分散型ホテル事業 ・戸隠宝光社の集落にある空き家を活用し、地域への入り口となるホテルを開発・運営する ・空き家を改修し、伝統建築の茅葺屋根及び素晴らしい景色を活かした一棟貸しのホテルにすることで、集落の長年の課題を解決する ・地域全体をホテルと見立て、受付・宿泊・飲食などの様々な機能を地域全体に分散させる「分散型ホテル」を開発し、地域全体を周遊するような仕組みを構築する | 500万円 | 戸隠 |
| R 4 | 特定非営利活動法人 保科の郷 加藤 英夫 | ○保科温泉に食堂を存続し、雇用と村おこしの拠点とする ・閉店した保科温泉の食堂のリニューアルオープン及び管理運営 ・野菜やジビエなど、地元食材を活かしたメニューの提供 ・保科地域の農産物の直売 | 500万円 | 若穂 (保科) |
| | Spicana 小野寺可菜子 | ○自然と共に生きる事業（有害鳥獣の利活用） ・若穂地区で捕獲・駆除されたニホンジカ・イノシシを加工したジビエ肉や地元農産物を用いたメニューを提供する飲食店の開業 ・移動販売車でのイベント出店 ・狩猟体験型宿泊施設の開業 | 500万円 | 若穂 (保科) |
| R 3 | (株)メゾンビー 戸谷 尚弘 | ○長野市中山間地域でのカフェ併設洋菓子製造工場の新設事業 ・洋菓子製造工場(カフェ併設)の建築 ・果樹等の地元食材の活用 ・地元窯元食器の使用、展示、販売 ・工場(カフェ)横に宿泊施設を建築 | 500万円 | 篠ノ井 (信里) |

| 年度 | 事業者名 代表者名 | 事業名・事業内容 | 補助 金額 | 事業 拠点 |
|-----|-------------------------------------|---|-------------|------------|
| H30 | (株)ZEN 森田 昭仁 | ○戸隠にて外国人観光客をターゲットとしたゲストハウスの運営事業 ・既存旅館をゲストハウスに改修 ・レストラン、バーも営業し、食事には地元野菜を活用して地産地消を図る。 ・戸隠の持つ魅力を海外観光客に動画等でPRし誘客につなげる。 | 500万円 | 戸隠 |
| H29 | ねこぼぼ テラス 北澤 翼 | ○村の旧公民館を改装！店舗増築と地元野菜直売所、パン工房で新たな集いの場として蘇らせるプロジェクト。 ・野菜直売所 ・パン工房（アップルパイ、りんごパン、ジビエを使った惣菜パンなど） ・保科MAPの作成、配布 | 999.6 万円 | 若穂 (保科) |
| H28 | ソノマノ 竹内 正和 | ○ココだからできる山のパン工房と山の暮らし ・地元自然素材パン、加工品の製造販売 ・地元産の薪を燃料として活用した石窯焼きパンづくり | 782.6 万円 | 鬼無里 |
| | (有) オフィスエム 寺島(村石)純子 | ○信級 (のぶしな) カンパニーの設立とふるさとギフト便の開発・販売 ・地域産品の販売を通じた信級の情報発信 ・空き家等を活用した地域への集客、交流促進 | 979.2 万円 | 信州 新町 |
| | (有)ふるさと 鬼無里 宮島 政美 | ○鬼無里ブランドえごま栽培加工販売事業 ・えごま油販売 ・えごま油製造見学会 ・自家用えごま油製造受託業務 ・えごまを使用した商品製造 | 1,000 万円 | 鬼無里 |
| H27 | 秀平鍛刀道場 根津 啓 | ○秀平鍛刀道場 ・日本刀、ナイフ、小刀等の制作・販売 ・小刀制作体験教室の開催、信更を日本刀文化の発信地として国内外へ情報発信 | 1,000 万円 | 信更 |
| | Block Atelier furniture 前澤 雅洋 | ○Made in 信州新町の家具を全国へ ショールームを開設し、信州新町への集客と知名度のアップ。 主に無垢の木を使用した家具の製造と販売拡大事業 ・家具の製造販売、ショールームの開設 ・植樹イベント開催 ・空き家活用につなげる | 1,000 万円 | 信州 新町 |

| 年度 | 事業者名 代表者名 | 事業名・事業内容 | 補助 金額 | 事業 拠点 |
|-----|----------------------------------|---|-------------|------------------|
| H27 | 森の古民家 カフェあだむ さんち スミス 陽子 | ○七二会地域を活かした、陶芸作品製作販売・陶芸教室・カフェ・ミニ牧場などの交流施設 ・カフェ、陶芸教室、陶芸品販売、ミニ牧場 ・土地整備で出る竹や葛、桑を馬のえさや陶芸の釉薬として活用する。 | 835万円 | 七二会 |
| H26 | 炭農家うえの 植野 翔 | ○地域・地球・人にやさしい炭焼き玄米珈琲事業 ・信州新町の玄米、木材を使用した玄米珈琲、炭の生産・販売 ・販路拡大による国内外への地域情報の発信 | 1,000 万円 | 信州 新町 |
| | 自給自足Life 竹内 孝功 | ○信更町から都市住民へ 田舎暮らしの魅力を伝える体験型自然菜園教室・農家民宿事業 ・休耕地を利用した農家民宿で行なう体験型自然菜園及びワークショップ ・農産物加工品の製造・販売、農家カフェ | 1,000 万円 | 信更 |
| | (株)アルプス・ビュー ・フォーラム 早川 幸枝 | ○大岡の自然を活かした食と農業をアピールし国内外から集客し地域を活性化する事業 ・カフェベーカリー事業 ・天然酵母パン、雑穀普及のワークショップ開催及びレシピ本出版、各種イベントの主催 | 970 万円 | 大岡 |
| H25 | (株)H2X 加藤 哲朗 | ○信州新町信級から世界へ羽ばたくファッションブランド事業 ・ファッションブランドの企画、製造、販売 ・インターネット受注のTシャツプリント、オリジナルTシャツのデザイン、プリント | 1,000 万円 | 信州 新町 |
| | 母さんの玉手箱 本舗企業組合 黒岩 孝喜 | ○西山地区の竹林整備とタケノコ（淡竹）の加工品製造販売、特産品販売事業 ・竹林整備、淡竹加工特産化、地域食材の通信販売等 | 1,000 万円 | 信州 新町 (中条) |